

RID 2780

茅ヶ崎ロータリークラブ週報

2022-2023 年度テーマ



イマジン
ロータリー

Painted by Kenzo Tanaka

第 63 代会長 中山 富貴子

第 63 代幹事 富田 桂司

〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3 階 TEL : 0467-83-6060 FAX : 0467-83-9915

メール : c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL : 0467-87-0002

2023 年 5 月 17 日(水) 第3015回例会 天候:晴れ 親睦家族旅行[伊勢神宮参拝] No. 40

＝本日の例会行事＝

親睦家族旅行参加者と地元残留組による ZOOM 例会

◇二見興玉神社・金剛證寺・伊勢神宮等 訪問



【伊勢神宮】※Wikipedia より抜粋

伊勢神宮には天照坐皇大御神（あまてらしまずすめおおみかみ。天照大御神）を祀る皇大神宮と、衣食住の守り神である豊受大御神を祀る豊受大神宮の二つの正宮があり、一般に皇大神宮は内宮（ないくう）、豊受大神宮は外宮（げくう）と呼ばれる。広義には、別宮（べつぐう）、摂社（せつしゃ）、末社（まつしゃ）、所管社（しょかんしゃ）を含めた合計 125 の社宮を「神宮」と総称する。この場合、所在地は三重県内の 4 市 2 郡に分布する。

他の多くの神社は仏教建築の影響を受け、瓦屋根や朱塗りの建物に変わっていったが、伊勢神宮は神明造という古代の建築様式を受け継いでいる。これは弥生時代の高床倉庫が起源で、神へのお供え物をする特別な建物だったといわれている。また、式年遷宮が 20 年に一度行われる。この他、近世以前には、仏教用語を用いない「忌詞」の制度や、僧尼の立ち入りを制限する「僧尼遥拝所」が存在し、神宮寺も早期に廃止されるなど、伊勢神宮では仏法禁忌が比較的維持され、祭儀が一定程度古儀のまま継承された。

伊勢神宮は皇室の氏神である天照大御神を祀るため、歴史的に皇室・朝廷の権威との結びつきが強い。神宮の神体である八咫鏡は、宮中三殿の賢所に祀られる御鏡と一体不可分の関係とされ、神宮祭祀と宮中祭祀は一体性をもって行われてきた。また、南北朝時代に途絶するまで、未婚の皇女が宮中から派遣され、神宮に奉仕する斎宮の制度が設けられていた。現代でも天皇・皇后が参拝するほか、神宮の神嘗祭に際しては毎年天皇から勅使が派遣され、神宮の祭主を元皇族の女性が務めるなど、天皇と神宮の繋がりは深い。

出席報告

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
5/17	3015	43	40	23	4	13	67.50%	
4/27	3013	43	40+1	29	4+2	6	80.49%	85.37%



左) 伊勢神宮での記念写真。正装を求められる 右) 松阪牛のすき焼きに舌鼓を打ちました



上) 二見興玉神社の夫婦岩
下) 金剛證寺

